

寸法篇

PRODUCT DIMENSIONS



**LIFE with ELEPARK**  
くらしとともに、エレパーク

スピードイノベーション

360°パノラマビュー

**新明和工業の駐車設備カタログがウェブカタログになりました!**

360°パノラマビューや、各種シミュレーションなど、従来のカタログでは表現できなかったコンテンツもご用意。駐車設備の魅力が余す事なく紹介する「Parking Products Web Catalog」を是非ご活用ください。



**Parking Products Web Catalog**  
<https://www.shinmaywa.co.jp/parking/webcatalog/index.html>

または

**ShinMaywa**  
新明和工業株式会社

パーキングシステム事業部

〒110-8620 東京都台東区東上野 5丁目16-5 TEL: (03)3842-6101 FAX: (03)3842-6102

東京 〒110-8620 東京都台東区東上野 5丁目16-5 TEL: (03)3842-6101 FAX: (03)3842-6102

名古屋 〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭 1丁目8-9 TEL: (052)678-3884 FAX: (052)678-3888

大阪 〒553-0003 大阪市福島区福島 5丁目1-7 TEL: (06)4797-8050 FAX: (06)4797-8055

福岡 〒812-0007 福岡市博多区東比恵 2丁目20-3 TEL: (092)472-4070 FAX: (092)472-0589

記載されている所在地及び電話番号は予告無く変更される場合がございますので予めご了承ください。最新情報につきましては当社ウェブサイトをご確認ください。

新明和工業株式会社 パーキングシステム事業部 ウェブサイト  
<https://www.shinmaywa.co.jp/products/parking/>



## 設置方法の選定

エレパーク®には  
設置方法別に、  
2つのタイプが  
あります。

ご計画スペースの間口寸法や奥行寸法を参考に、  
90°乗入れ式、180°乗入れ式からお選びいただけます。



**エレパーク® F**

### 独立鉄塔型 (屋外設置)

建物部分に接することなく、単独で設置する  
タイプです。外壁を案内表示や広告塔として  
活用することもできます。

**エレパーク® E**

### ビル内鉄塔型 (屋内設置)

建物内に設置するタイプです。外部から駐車  
設備が見えないので、景観を守るなど、周辺環  
境に配慮できます。

エレパーク® F		05	
地上高寸法計算式 [H1] / 地下深さ計算式 [H2]		05	
下部乗入れ式	<b>ET2 型</b>	06-09	
下部乗入れ自走縦列式	<b>EW2 型</b>	10-11	
中間乗入れ式	<b>EM2 型</b>	12-13	
バリア フリー 仕様	下部乗入れ式	<b>ET2-FBK 型</b>	14
	中間乗入れ式	<b>EM2-FBK 型</b>	15
エレパーク® F		16-17	
地上高寸法例 [H1] / 地下深さ寸法例 [H2] / 地上高寸法早見表 [H1]		16-17	
エレパーク® E		19	
地上高寸法計算式 [H1] / 地下深さ計算式 [H2]		19	
下部乗入れ式	立柱高さが45m以下であっても、建物高さが60m以上 または免震構造の建築物内部に設置する場合は高層タイプ でご計画ください。	<b>ET3 型</b>	20-21
下部乗入れ式 高層タイプ		<b>ET4 型</b>	22-23
下部乗入れ自走縦列式	有効全高が45mを超える場合は お問い合わせください。	<b>EW3 型</b>	24-25
中間乗入れ式		<b>EM3 型</b>	26-27
バリア フリー 仕様	下部乗入れ式	<b>ET3-EBK 型</b>	28
	下部乗入れ式 高層タイプ	<b>ET4-EHBK 型</b>	29
	中間乗入れ式	<b>EM3-EBK 型</b>	30
エレパーク® E		31-33	
地上高寸法例 [H1] / 地下深さ寸法例 [H2] / 地上高寸法早見表 [H1]		31-33	
収容可能車 / 車高区別普及率		34-35	

エレパーク® F

# 独立鉄塔型 (屋外設置)

ET2 型

EW2 型

EM2 型

ET2-FBK 型

EM2-FBK 型

## 地上高寸法計算式 [H1]

N: 乗用車収容台数  
M: ミドルルーフ車収容台数  
H: ハイルーフ車収容台数

ウェブカタログ(全高シミュレーション)なら簡単に計算ができます。



### 下部・中間乗入れ式 [ET2/EM2]

乗用車 1,610 mm × N/2	+	ミドルルーフ車 1,810 mm × M/2	+	ハイルーフ車 2,060 mm × H/2	+	乗入れ、機械室高さ 乗用車のみ 3,480 mm ミドルルーフ車のみ、または 3,510 mm 乗用車+ミドルルーフ車 上記以外 3,280 mm	+	オプション条件 2連基 100 mm 寒冷地パレット排水 30 mm 積雪地仕様 210 mm パリアフリー対応 中型車 [IX] 300mm+(100mm×n/2) 大型車 [AI / IAX] 200mm+(100mm×n/2) ランダムエントリー 700 mm
-----------------------	---	---------------------------	---	--------------------------	---	---	---	--

n: パリアフリーパレット台数 (奇数になる場合は+1)

### 下部乗入れ自走縦列式 [EW2]

乗用車 1,610 mm × N/2	+	ミドルルーフ車 1,810 mm × M/2	+	ハイルーフ車 2,060 mm × H/2	+	乗入れ、機械室高さ 乗用車のみ 3,580 mm ミドルルーフ車のみ、または 3,610 mm 乗用車+ミドルルーフ車 上記以外 3,380 mm	+	オプション条件 2連基 300 mm 寒冷地パレット排水 30 mm 積雪地仕様 210 mm ランダムエントリー 700 mm
-----------------------	---	---------------------------	---	--------------------------	---	---	---	--

※ 収容台数(N,M,Hおよびその合計)は必ず偶数になります。  
 ※ ハイルーフ車の車高を2,100mmとする際は、「2,160mm × 台数/2」[乗入れ階、機械室高さ+100mm]でご計画ください。  
 ※ 下部乗入れ式の地上高(H1)最大高さは45mです。45mを超える計画についてはお問い合わせください。  
 ※ 中間乗入れ式の地上高(H1)最大高さは地下深さ(H2)により制限されます。地上高(H1)+地下深さ(H2)=45m以下でご計画ください。

## 地下深さ計算式 [H2]

### 中間乗入れ式 [EM2]

乗用車 1,610 mm × N/2	+	ミドルルーフ車 1,810 mm × M/2	+	ハイルーフ車 2,060 mm × H/2	+	ピット底部加算深さ 2,190 mm	+	オプション条件 寒冷地パレット排水 300 mm パリアフリー対応 300mm+(100mm×n/2)
-----------------------	---	---------------------------	---	--------------------------	---	-----------------------	---	--

n: パリアフリーパレット台数 (奇数になる場合は+1)

※ 中間乗入れ式の地下部収容台数が10台を超える場合はお問い合わせください。  
 ※ 車高の異なるパレットを収容する際は、地上部側最上段に高い方のパレットを収容できるようご計画ください。  
 ※ ハイルーフ車の車高を2,100mmとする際は、「2,160mm × 台数/2」でご計画ください。  
 ※ パリアフリーパレットはなるべく地上部配置でご計画ください。



ミドルルーフ車、ハイルーフ車の標準車高を設定していますが、お客様のご要望により、変更も可能です。詳しくはお問い合わせください。

独立鉄塔型(屋外設置)

# 下部乗入れ式



- ET2-T1-F
- ET2-T2-F
- ET2-T1-Fx2
- ET2-T2-Fx2

## ET2型

耐震機構	低騒音	遮音材
防振対策	冠水対策	自動ドア開
バリアフリー	フラットパレット	車重 2.7t
プレミア90乗入れ式のみ	EV充電	ランダムエントリ
リモコン	らくらく駐太郎	群管理システム
寒冷地パレット排水	積雪地仕様	

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
車長	mm	5,015	5,300	
車幅	mm	1,850	2,050	
車高	乗用車	1,550	1,550	
	ミドルルーフ車	1,750	1,750	
	ハイルーフ車(H)	2,000	2,000	
	ハイルーフ車(T)	2,100	2,100	
車重	乗用車	kg 2,000	2,500	
	ミドルルーフ車	kg 2,500	2,500	
	ハイルーフ車(H)	kg 2,500	2,500	
	ハイルーフ車(T)	kg 2,500	2,500	
タイヤ外寸	mm	1,830	1,930	1,960
最低地上高	mm	100		100

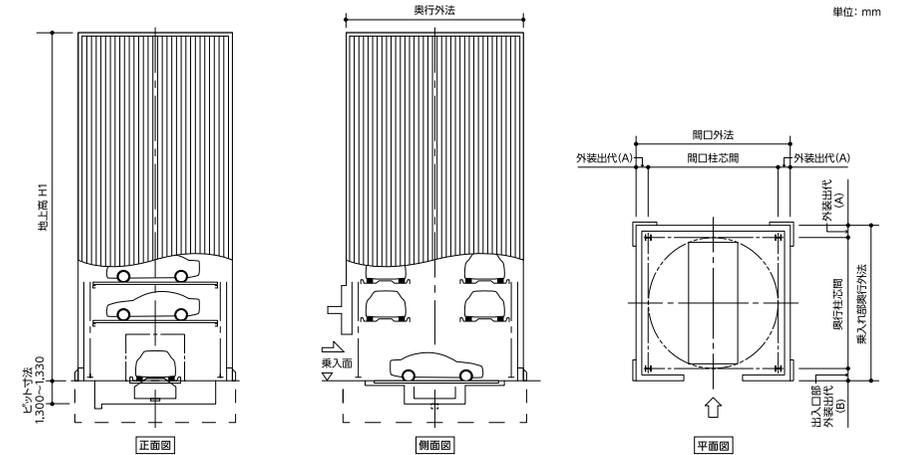
※ ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 ※ バリアフリー仕様はP14をご覧ください。  
 ※ 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 ※ 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。

## 寸法図

イメージ図です。

ET2-T1-F ET2-T2-F

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P5の寸法計算式にて算出、またはP16-17の寸法例・早見表にて確認してください。  
 ※ 設備上部にガス排出装置の設置が必要になる場合がございます。



## 寸法表

ET2-T1-F 90° 乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下
地上高						
間口外法	mm 6,330 <sup>注1</sup>	6,380 <sup>注1</sup>	6,630 <sup>注1</sup>	6,680 <sup>注1</sup>	6,630 <sup>注1</sup>	6,680 <sup>注1</sup>
乗入れ部奥行外法	mm 7,265	7,290	7,565	7,590	7,655	7,680
奥行外法	mm 7,060	7,110	7,360	7,410	7,450	7,500
間口柱芯間	mm 5,860 <sup>注1</sup>			6,160 <sup>注1</sup>		
奥行柱芯間	mm 6,590		6,890		6,980	
外装出代 (A)	mm 235	260	235	260	235	260
出入口部外装出代 (B)	mm 440					

ET2-T2-F 180° 乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下
地上高						
間口外法	mm 7,060	7,110	7,360	7,410	7,450	7,500
乗入れ部奥行外法	mm 6,535 <sup>注2</sup>	6,560 <sup>注2</sup>	6,835 <sup>注2</sup>	6,860 <sup>注2</sup>	6,835 <sup>注2</sup>	6,860 <sup>注2</sup>
奥行外法	mm 6,330 <sup>注2</sup>	6,380 <sup>注2</sup>	6,630 <sup>注2</sup>	6,680 <sup>注2</sup>	6,630 <sup>注2</sup>	6,680 <sup>注2</sup>
間口柱芯間	mm 6,590		6,890		6,980	
奥行柱芯間	mm 5,860 <sup>注2</sup>			6,160 <sup>注2</sup>		
外装出代 (A)	mm 235	260	235	260	235	260
出入口部外装出代 (B)	mm 440					

※ 上記寸法は鋼板外装(定場無し工法)、別置き三方枠の場合を示します。 ※ 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますのでお問い合わせください。  
 注1) 90° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、間口柱芯間および間口外法寸法が+50mm大きくなります。  
 注2) 180° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、奥行柱芯間および奥行外法寸法が+50mm大きくなります。

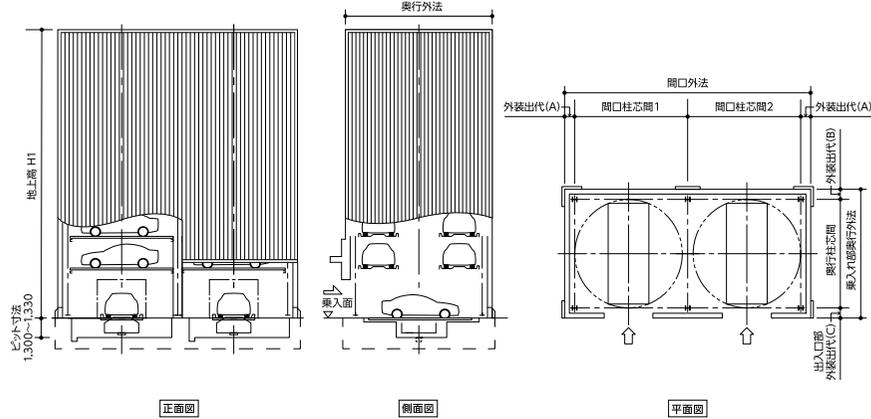
# 寸法図

イメージ図です。

ET2-T1-Fx2 ET2-T2-Fx2

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P5の寸法計算式にて算出、またはP16-17の寸法例・早見表にて確認してください。  
 ※ 設備上部にガス排出装置の設置が必要になる場合がございます。

単位: mm



# 寸法表

ET2-T1-Fx2 90°乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	40m以下	40m超～45m以下	40m以下	40m超～45m以下	40m以下	40m超～45m以下
地上高						
開口外法	mm 12,290 <sup>注1</sup>	12,340 <sup>注1</sup>	12,890 <sup>注1</sup>	12,940 <sup>注1</sup>	12,890 <sup>注1</sup>	12,940 <sup>注1</sup>
乗入れ部奥行外法	mm 7,290	7,315	7,590	7,615	7,680	7,705
奥行外法	mm 7,110	7,160	7,410	7,460	7,500	7,550
開口柱芯間1 + 開口柱芯間2	mm 5,910+5,910 <sup>注1</sup> (5,960+5,860) <sup>注3</sup>		6,210+6,210 <sup>注1</sup> (6,260+6,160) <sup>注3</sup>			
奥行柱芯間	mm 6,590		6,890		6,980	
外装出代 (A)	mm 235	260	235	260	235	260
外装出代 (B)	mm 260	285	260	285	260	285
出入口部外装出代 (C)	mm 440					

ET2-T2-Fx2 180°乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	40m以下	40m超～45m以下	40m以下	40m超～45m以下	40m以下	40m超～45m以下
地上高						
開口外法	mm 13,750	13,800	14,350	14,400	14,530	14,580
乗入れ部奥行外法	mm 6,560 <sup>注2</sup>	6,585 <sup>注2</sup>	6,860 <sup>注2</sup>	6,885 <sup>注2</sup>	6,860 <sup>注2</sup>	6,885 <sup>注2</sup>
奥行外法	mm 6,380 <sup>注2</sup>	6,430 <sup>注2</sup>	6,680 <sup>注2</sup>	6,730 <sup>注2</sup>	6,680 <sup>注2</sup>	6,730 <sup>注2</sup>
開口柱芯間1 + 開口柱芯間2	mm 6,640+6,640 (6,690+6,590) <sup>注3</sup>		6,940+6,940 (6,990+6,890) <sup>注3</sup>		7,030+7,030 (7,080+6,980) <sup>注3</sup>	
奥行柱芯間	mm 5,860 <sup>注2</sup>		6,160 <sup>注2</sup>			
外装出代 (A)	mm 235	260	235	260	235	260
外装出代 (B)	mm 260	285	260	285	260	285
出入口部外装出代 (C)	mm 440					

※ 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置き三方枠の場合を示します。 ※ 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますのでお問い合わせください。  
 注1) 90°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、開口柱芯間1および2はそれぞれ+50mm、開口外法寸法は+100mm大きくなります。  
 注2) 180°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、奥行柱芯間および奥行外法寸法が+50mm大きくなります。  
 注3) ( )内寸法は連基間に耐火間仕切り壁を設置した場合の寸法です。

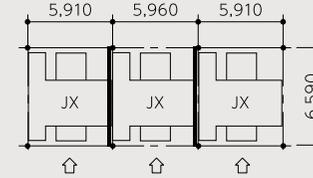
# 独立鉄塔型 下部乗入れ式 各種連基

— 耐火 / ガス間仕切り  
 注) 左右どちらかが耐火・ガス間仕切りとなります。  
 ⇩ 乗入れ方向

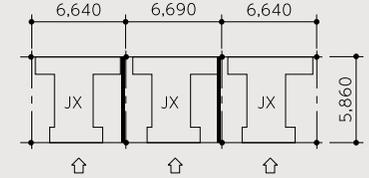
3連基 (防火区画が必要な場合を示す)

単位: mm

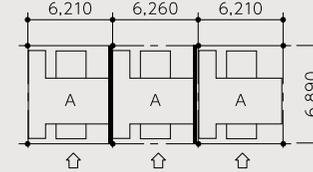
JXT1 [中型車 90°乗入れ]



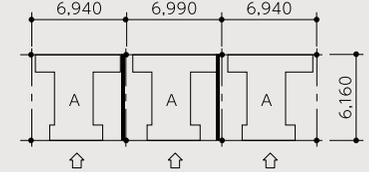
JXT2 [中型車 180°乗入れ]



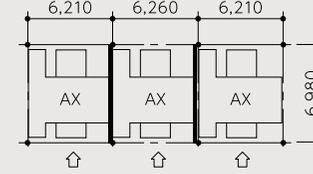
AT1 [大型車 90°乗入れ]



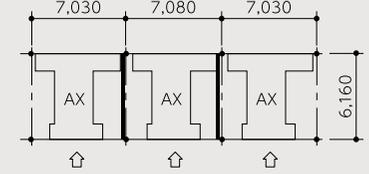
AT2 [大型車 180°乗入れ]



AXT1 [大型車 90°乗入れ]



AXT2 [大型車 180°乗入れ]



※ 建築基準法施行令第112条に基づき1,500ml以内ごとに耐火間仕切りが必要です。  
 ※ 4連基以上の計画はお問い合わせください。

独立鉄塔型 (屋外設置)

# 下部乗入れ 自走縦列式



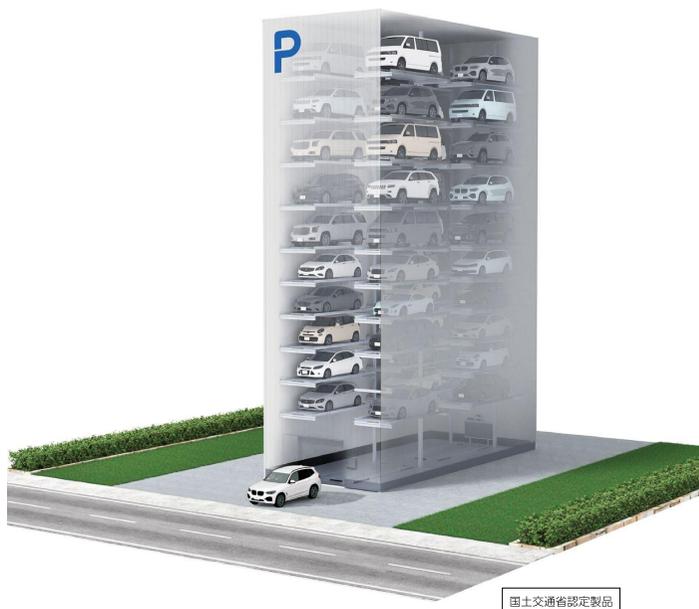
EW2-T1-F

EW2-T2-F

## EW2型

耐震機構	低騒音	遮音材
防振対策	冠水対策	自動ドア閉
バリアフリー	フラットパレット	車重 2.7t
プレミアム90°乗入れ式のみ	EV充電	ランダムエントリー
リモコン	らくらく駐太郎	群管理システム
寒冷地パレット排水	積雪地仕様	

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
車長	mm	5,015	5,300	
車幅	mm	1,850	2,050	
車高	乗用車	mm	1,550	1,550
	ミドルルーフ車	mm	1,750	1,750
	ハイルーフ車 (H)	mm	2,000	2,000
	ハイルーフ車 (T)	mm	2,100	2,100
車重	乗用車	kg	2,000	2,500
	ミドルルーフ車	kg	2,500	2,500
	ハイルーフ車 (H)	kg	2,500	2,500
	ハイルーフ車 (T)	kg	2,500	2,500
タイヤ外寸	mm	1,830	1,930	1,960
最低地上高	mm	100		100

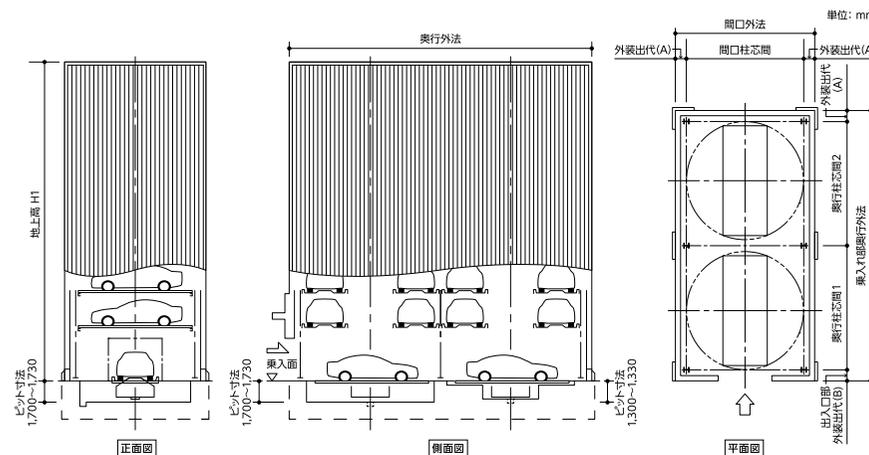
※ ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 ※ 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 ※ 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。

## 寸法図

イメージ図です。

EW2-T1-F EW2-T2-F

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P5の寸法計算式にて算出、またはP16-17の寸法例・早見表にて確認してください。  
※ 設備上部にガス排気装置の設置が必要になる場合がございます。



## 寸法表

EW2-T1-F 90° 乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下
地上高						
間口外法	mm	6,380 <sup>注1</sup>	6,430 <sup>注1</sup>	6,680 <sup>注1</sup>	6,730 <sup>注1</sup>	6,680 <sup>注1</sup>
乗入れ部奥行外法	mm	13,955	13,980	14,555	14,580	14,735
奥行外法	mm	13,750	13,800	14,350	14,400	14,530
間口柱芯間	mm	5,860 <sup>注1</sup>		6,160 <sup>注1</sup>		
奥行柱芯間 1+ 奥行柱芯間 2	mm	6,590(入口側)+6,690(奥側)		6,890(入口側)+6,990(奥側)		6,980(入口側)+7,080(奥側)
外装出代 (A)	mm	260	285	260	285	260
外装出代 (B)	mm	235	260	235	260	235
出入口部外装出代 (C)	mm	440				

EW2-T2-F 180° 乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下	40m 以下	40m 超～45m 以下
地上高						
間口外法	mm	7,110	7,160	7,410	7,460	7,500
乗入れ部奥行外法	mm	12,495 <sup>注2</sup>	12,520 <sup>注2</sup>	13,095 <sup>注2</sup>	13,120 <sup>注2</sup>	13,095 <sup>注2</sup>
奥行外法	mm	12,290 <sup>注2</sup>	12,340 <sup>注2</sup>	12,890 <sup>注2</sup>	12,940 <sup>注2</sup>	12,940 <sup>注2</sup>
奥行柱芯間	mm	6,590		6,890		6,980
奥行柱芯間 1+ 奥行柱芯間 2	mm	5,860(入口側)+5,960(奥側) <sup>注2</sup>		6,160(入口側)+6,260(奥側) <sup>注2</sup>		
外装出代 (A)	mm	260	285	260	285	260
外装出代 (B)	mm	235	260	235	260	235
出入口部外装出代 (C)	mm	440				

※ 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置き三方枠の場合を示します。 ※ 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますのでお問い合わせください。

注 1) 90° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、間口柱芯間および間口外法寸法が+50mm大きくなります。  
注 2) 180° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、奥行柱芯間および奥行外法寸法が+50mm大きくなります。

# 中間乗入れ式



EM2-T1-F  
EM2-T2-F

EM2型

- 耐震機構
- 低騒音
- 遮音材
- 防振対策
- 冠水対策
- 自動ドア閉
- バリアフリー
- フラットパレット
- 車重 2.7t
- プレミアム90°乗入れ式のみ
- EV充電
- ランダムエントリー
- リモコン
- らくらく駐太郎
- 群管理システム
- 寒冷地パレット排水
- 積雪地仕様

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ	中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
車長	mm 5,015	5,300	
車幅	mm 1,850	2,050	
車高	乗用車	mm 1,550	1,550
	ミドルルーフ車	mm 1,750	1,750
	ハイルーフ車 (H)	mm 2,000	2,000
	ハイルーフ車 (T)	mm 2,100	2,100
車重	乗用車	kg 2,000	2,500
	ミドルルーフ車	kg 2,500	2,500
	ハイルーフ車 (H)	kg 2,500	2,500
	ハイルーフ車 (T)	kg 2,500	2,500
タイヤ外寸	mm 1,830	1,930	1,960
最低地上高	mm 100	100	100

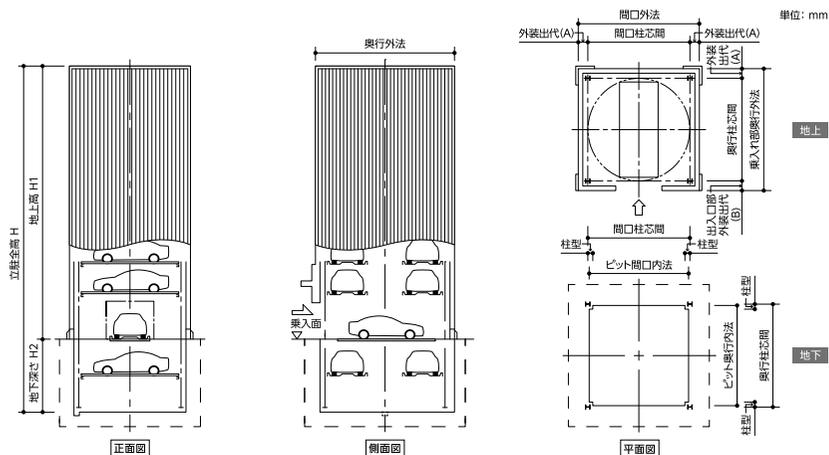
\* ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 \* バリアフリー仕様はP15をご覧ください。  
\* 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 \* 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。

## 寸法図

イメージ図です。

EM2-T1-F EM2-T2-F

\* 地上高、および地下深さ寸法については、P5の寸法計算式にて算出、またはP16-17の寸法例・早見表にて確認してください。  
\* 設備上部にガス排出装置の設置が必要になる場合がございます。



## 寸法表

EM2-T1-F 90°乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	27m以下	27m超~45m以下	27m以下	27m超~45m以下	27m以下	27m超~45m以下
地上高						
間口外法	mm 6,500 <sup>注1</sup>	6,600 <sup>注1</sup>	6,800 <sup>注1</sup>	6,900 <sup>注1</sup>	6,800 <sup>注1</sup>	6,900 <sup>注1</sup>
乗入れ部奥行外法	mm 7,315	7,390	7,615	7,690	7,705	7,780
奥行外法	mm 7,110	7,210	7,410	7,510	7,500	7,600
間口柱芯間	mm 6,030 <sup>注1</sup>	6,080 <sup>注1</sup>	6,330 <sup>注1</sup>	6,380 <sup>注1</sup>	6,330 <sup>注1</sup>	6,380 <sup>注1</sup>
奥行柱芯間	mm 6,640	6,690	6,940	6,990	7,030	7,080
外装出代 (A)	mm 235	260	235	260	235	260
出入口部外装出代 (B)	mm 440					
柱型	mm 350	375	350	375	350	375
ピット間口内法	mm 5,970 <sup>注1</sup>	6,020 <sup>注1</sup>	6,270 <sup>注1</sup>	6,320 <sup>注1</sup>	6,270 <sup>注1</sup>	6,320 <sup>注1</sup>
ピット奥行内法	mm 6,580	6,630	6,880	6,930	6,970	7,020

EM2-T2-F 180°乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]		大型車 [A]		大型車 [AX]	
	27m以下	27m超~45m以下	27m以下	27m超~45m以下	27m以下	27m超~45m以下
地上高						
間口外法	mm 7,110	7,210	7,410	7,510	7,500	7,600
乗入れ部奥行外法	mm 6,705 <sup>注2</sup>	6,780 <sup>注2</sup>	7,005 <sup>注2</sup>	7,080 <sup>注2</sup>	7,005 <sup>注2</sup>	7,080 <sup>注2</sup>
奥行外法	mm 6,500 <sup>注2</sup>	6,600 <sup>注2</sup>	6,800 <sup>注2</sup>	6,900 <sup>注2</sup>	6,800 <sup>注2</sup>	6,900 <sup>注2</sup>
間口柱芯間	mm 6,640	6,690	6,940	6,990	7,030	7,080
奥行柱芯間	mm 6,030 <sup>注2</sup>	6,080 <sup>注2</sup>	6,330 <sup>注2</sup>	6,380 <sup>注2</sup>	6,330 <sup>注2</sup>	6,380 <sup>注2</sup>
外装出代 (A)	mm 235	260	235	260	235	260
出入口部外装出代 (B)	mm 440					
柱型	mm 350	375	350	375	350	375
ピット間口内法	mm 6,580	6,630	6,880	6,930	6,970	7,020
ピット奥行内法	mm 5,970 <sup>注2</sup>	6,020 <sup>注2</sup>	6,270 <sup>注2</sup>	6,320 <sup>注2</sup>	6,270 <sup>注2</sup>	6,320 <sup>注2</sup>

\* 上記寸法は鋼板外装 (足場無し工法)、別置き三方枠の場合を示します。 \* 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますのでお問い合わせください。  
注1) 90°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様 (オプション) 対応時には、間口柱芯間および間口外法、ピット間口内法寸法が+50mm大きくなります。  
注2) 180°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様 (オプション) 対応時には、奥行柱芯間および奥行外法、ピット奥行内法寸法が+50mm大きくなります。



## 地上高寸法例 [H1]

## 独立鉄塔型 [ET2] [EW2\*] [EM2]

## 乗用車のみ収容

下部・中間乗入れ式 ET2-□(□)-F・EM2-□(□)-F

収容台数 N(台)	地上高 H1 (mm)
16	16,360
18	17,970
20	19,580
22	21,190
24	22,800
26	24,410
28	26,020
30	27,630
32	29,240
34	30,850
36	32,460
38	34,070
40	35,680
42	37,290
44	38,900
46	40,510
48	42,120
50	43,730

## ミドルルーフ車のみ収容

下部・中間乗入れ式 ET2-M-F・EM2-M-F

収容台数 M(台)	地上高 H1 (mm)
16	17,990
18	19,800
20	21,610
22	23,420
24	25,230
26	27,040
28	28,850
30	30,660
32	32,470
34	34,280
36	36,090
38	37,900
40	39,710
42	41,520
44	43,330

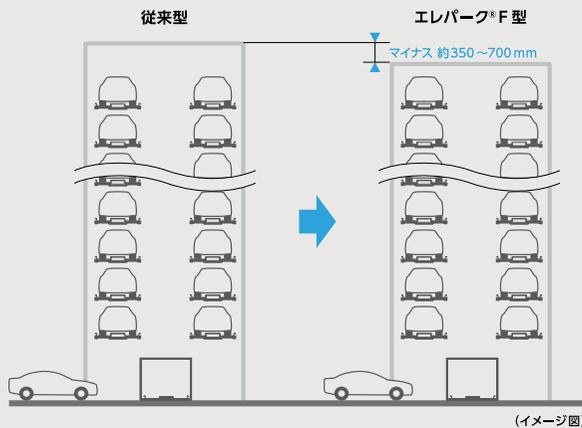
## ハイルーフ車のみ収容

下部・中間乗入れ式 ET2-H-F・EM2-H-F

収容台数 H(台)	地上高 H1 (mm)
16	19,760
18	21,820
20	23,880
22	25,940
24	28,000
26	30,060
28	32,120
30	34,180
32	36,240
34	38,300
36	40,360
38	42,420
40	44,480

※ EW2型の地上高H1は上記表の寸法に+100mmの加算が必要です。

※ EW2型の収容台数値は手前側、奥側いずれかの数値です。他方も上記表で計算し、大きい値を地上高としてください。



## 業界最小高さの実現 (当社調べ)

駆動部を駐車設備の最下部に設置したことで、地上高をマイナス約350～700mm低減することが可能となりました。

低くなった空間を利用することで、乗用車2～4台を同じ台数分だけ人気のSUVなどのミドルルーフ車・ハイルーフ車に変更できます。

## 地上高寸法早見表 [H1] [本表の視方]

総台数24台で、そのうち乗用車(N)が18台、ハイルーフ車(H)が6台の場合、地上高(H1)は23,950mmとなります。

## 独立鉄塔型 [ET2] [EW2\*] [EM2]

## 乗用車 + ハイルーフ車混在 下部・中間乗入れ式 ET2-□(□)-F・EM2-□(□)-F

地上高 H1 (mm)	H ハイルーフ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	14
14	16,610	18,670	20,730	22,790	24,850	26,910	28,970
16	18,220	20,280	22,340	24,400	26,460	28,520	30,580
18	19,830	21,890	23,950	26,010	28,070	30,130	32,190
20	21,440	23,500	25,560	27,620	29,680	31,740	33,800
22	23,050	25,110	27,170	29,230	31,290	33,350	35,410
24	24,660	26,720	28,780	30,840	32,900	34,960	37,020
26	26,270	28,330	30,390	32,450	34,510	36,570	38,630
28	27,880	29,940	32,000	34,060	36,120	38,180	40,240
30	29,490	31,550	33,610	35,670	37,730	39,790	41,850
32	31,100	33,160	35,220	37,280	39,340	41,400	43,460
34	32,710	34,770	36,830	38,890	40,950	43,010	-
36	34,320	36,380	38,440	40,500	42,560	44,620	-
38	35,930	37,990	40,050	42,110	44,170	-	-
40	37,540	39,600	41,660	43,720	-	-	-
42	39,150	41,210	43,270	-	-	-	-

※ EW2型の地上高H1は上記表の寸法に+100mmの加算が必要です。

※ EW2型の収容台数値は手前側、奥側いずれかの数値です。他方も上記表で計算し、大きい値を地上高としてください。

## ミドルルーフ車 + ハイルーフ車混在 下部・中間乗入れ式 ET2-M/H-F・EM2-M/H-F

地上高 H1 (mm)	H ハイルーフ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	14
14	18,010	20,070	22,130	24,190	26,250	28,310	30,370
16	19,820	21,880	23,940	26,000	28,060	30,120	32,180
18	21,630	23,690	25,750	27,810	29,870	31,930	33,990
20	23,440	25,500	27,560	29,620	31,680	33,740	35,800
22	25,250	27,310	29,370	31,430	33,490	35,550	37,610
24	27,060	29,120	31,180	33,240	35,300	37,360	39,420
26	28,870	30,930	32,990	35,050	37,110	39,170	41,230
28	30,680	32,740	34,800	36,860	38,920	40,980	43,040
30	32,490	34,550	36,610	38,670	40,730	42,790	44,850
32	34,300	36,360	38,420	40,480	42,540	44,600	-
34	36,110	38,170	40,230	42,290	44,350	-	-
36	37,920	39,980	42,040	44,100	-	-	-
38	39,730	41,790	43,850	-	-	-	-
40	41,540	43,600	-	-	-	-	-
42	43,350	-	-	-	-	-	-

※ EW2型の地上高H1は上記表の寸法に+100mmの加算が必要です。

※ EW2型の収容台数値は手前側、奥側いずれかの数値です。他方も上記表で計算し、大きい値を地上高としてください。

## 地下深さ寸法例 [H2]

## 乗用車のみ収容 中間乗入れ式 EM2-□(□)-F

地下収容台数(台)	地下深さH2 (mm)
2	3,800
4	5,410
6	7,020
8	8,630
10	10,240

エレパーク®E

# ビル内鉄塔型 (屋内設置)

ET3 型

ET4 型

EW3 型

EM3 型

ET3-EBK 型

ET4-EHBK 型

EM3-EBK 型

## 地上高寸法計算式 [H1]

N: 乗用車収容台数  
M: ミドルーフ車収容台数  
H: ハイルーフ車収容台数

ウェブカタログ(全高シミュレーション)から簡単に計算ができます。



低層タイプ(45mまで) 下部乗入れ式・下部乗入れ自走縦列式・中間乗入れ式 [ET3] [EW3] [EM3]

乗用車 1,610 mm × N/2	+	ミドルーフ車 1,810 mm × M/2	+	ハイルーフ車 2,060 mm × H/2	+	乗入階、機械室高さ 乗用車のみ 5,060 mm ミドルーフ車のみ、 または 乗用車+ミドルーフ車 4,960 mm 上記以外 4,760 mm	+	オプション条件 寒冷地 パレット排水 30 mm パリアフリーまたは ET3のみ車重2.7tパレット対応 200mm+(100mm×n/2) ランダム エントリー 700 mm 制御盤高さ 1,000 mm UP 600 mm 1,500 mm UP 1,100 mm
-----------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--	---	--

n: パリアフリーパレット台数  
または車重2.7tパレット台数  
(奇数になる場合は+1)

高層タイプ(45m以上) 下部乗入れ式 [ET4]

乗用車 1,610 mm × N/2	+	ミドルーフ車 1,810 mm × M/2	+	ハイルーフ車 2,060 mm × H/2	+	乗入階、機械室高さ 4,535 mm	+	オプション条件 寒冷地 パレット排水 30 mm パリアフリーまたは 車重2.7tパレット対応 200mm+(100mm×n/2) ランダム エントリー 700 mm プレミアム内装 700 mm 制御盤高さ 1,000 mm UP 600 mm 1,500 mm UP 1,100 mm
-----------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	-----------------------	---	---

n: パリアフリーパレット台数  
または車重2.7tパレット台数  
(奇数になる場合は+1)

★上記算出値が75mを超える場合、乗入階、機械室高さが変わるため550mmを加算してください。

※ 総台数(N,M,Hおよびその合計)は必ず偶数になります。  
※ ハイルーフ車の車高を2,100mmとする際は、[2,160mm × 台数/2]「乗入れ階、機械室高さ+100mm」でご計画ください。  
※ 中間乗入れ式の地上高(H1)最大高さは地下深さ(H2)により制限されます。  
地上高(H1)+地下深さ(H2)=45m以下でご計画ください。(45mを超える場合はお問い合わせください。)

## 地下深さ計算式 [H2]

中間乗入れ式 [EM3]

乗用車 1,610 mm × N/2	+	ミドルーフ車 1,810 mm × M/2	+	ハイルーフ車 2,060 mm × H/2	+	ピット底部加算深さ 1,725 mm	+	オプション条件 寒冷地 パレット排水 330 mm パリアフリー 300mm+(100mm×n/2)
-----------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	-----------------------	---	--

n: パリアフリーパレット台数  
(奇数になる場合は+1)

※ 中間乗入れ式の地下部収容 超える場合はお問い合わせください。  
※ 車高の異なるパレットを収容する際は、地上部側最上段に高い方のパレットを収容できるようにご計画ください。  
※ ハイルーフ車の車高を2,100mmとする際は、[2,160mm × 台数/2]でご計画ください。  
※ 180° 乗入れ式の地下収容部にフラットパレットを格納する際は、オプション条件のパリアフリー対応の値にさらに500mmを加えて計画ください。  
※ パリアフリーパレットはなるべく地上部配置でご計画ください。



ミドルーフ車、ハイルーフ車の標準高さを設定していますが、お客様のご要望により、変更も可能です。詳しくはお問い合わせください。

# 下部乗入れ式



ET3-T1-E

ET3-T2-E

## ET3型

耐震機構	低騒音	遮音材
防振対策	冠水対策	自動ドア閉
バリアフリー	フラットパレット	車重 2.7t
プレミアム90乗入れ式のみ	EV充電	ランダムエントリー
リモコン	らくらく駐太郎	群管理システム
寒冷地パレット排水	積雪地仕様	

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ	車種	標準パレット			車重 2.7t パレット
		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]	大型車 [A] / [AX]
車長	mm	5,015	5,300	5,300	
車幅	mm	1,850	2,050	2,050	
車高	乗用車	mm	1,550	1,550	1,550
	ミドルレーフ車	mm	1,750	1,750	1,750
	ハイルーフ車 (H)	mm	2,000	2,000	2,000
	ハイルーフ車 (T)	mm	2,100	2,100	2,100
	乗用車	kg	2,000	2,500	2,700
車重	ミドルレーフ車	kg	2,500	2,500	2,700
	ハイルーフ車 (H)	kg	2,500	2,500	2,700
	ハイルーフ車 (T)	kg	2,500	2,500	2,700
タイヤ外寸	mm	1,830	1,930	1,960	2,050
最低地上高	mm	90	90	90	90

※ ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 ※ バリアフリー仕様はP28をご覧ください。  
 ※ 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 ※ 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。  
 ※ 車重2.7tパレットは寒冷地仕様には対応できません。

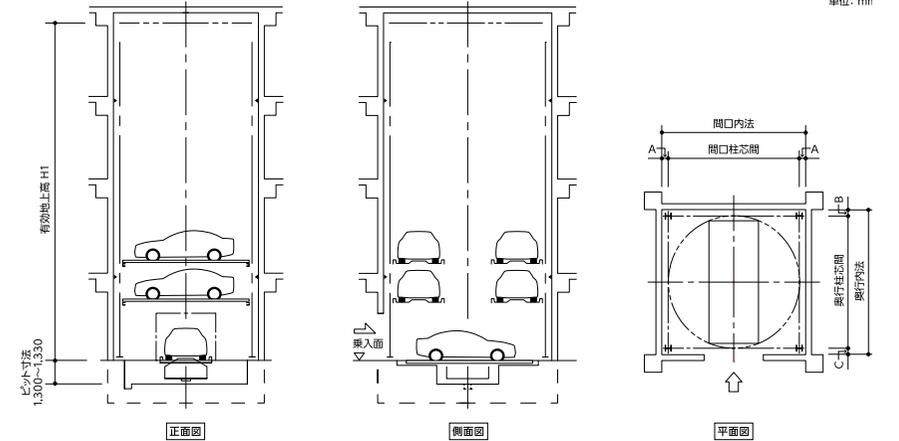
## 寸法図

イメージ図です。

ET3-T1-E ET3-T2-E

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P19の寸法計算式にて算出してください。  
 注) ▶は、水平サポートを示します。

単位: mm



## 寸法表

ET3-T1-E 90° 乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
間口内法	mm 6,400 <sup>注1</sup>	6,700 <sup>注1</sup>	
奥行内法	mm 7,170	7,470	7,560
間口柱芯間	mm 5,600 <sup>注1</sup>	5,900 <sup>注1</sup>	
奥行柱芯間	mm 6,470	6,770	6,860
A	mm 400		
B	mm 300		
C	mm 400		

ET3-T2-E 180° 乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
間口内法	mm 7,070	7,370	7,460
奥行内法	mm 6,500 <sup>注2</sup>	6,800 <sup>注2</sup>	
間口柱芯間	mm 6,470	6,770	6,860
奥行柱芯間	mm 5,600 <sup>注2</sup>	5,900 <sup>注2</sup>	
A	mm 300		
B	mm 400		
C	mm 500		

※ 上記寸法は別置き三方枠の場合を示します。  
 ※ 地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、躯体内寸法を決めています。建屋の変形量が1/200を超える場合はお問い合わせください。  
 注 1) 90° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、間口柱芯間および間口内法寸法が+50mm大きくなります。  
 注 2) 180° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、奥行柱芯間および奥行内法寸法が+50mm大きくなります。

# 下部乗入れ 高層タイプ



ET4-T1-EH

ET4-T2-EH

## ET4型

耐震機構	低騒音	遮音材
防振対策	冠水対策	自動ドア閉
バリアフリー	フラットパレット	車重 2.7t
プレミアム90乗入れ式のみ	EV充電	ランダムエントリー
リモコン	らくらく駐太郎	群管理システム
寒冷地パレット排水	積雪地仕様	

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ		標準パレット			車重 2.7t パレット 大型車 [A] / [AX]
		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]	
車長	mm	5,015	5,300	5,300	
車幅	mm	1,850	2,050	2,050	
車高	乗用車	mm	1,550	1,550	1,550
	ミドルレーフ車	mm	1,750	1,750	1,750
	ハイルーフ車 (H)	mm	2,000	2,000	2,000
	ハイルーフ車 (T)	mm	2,100	2,100	2,100
車重	乗用車	kg	2,000	2,500	2,700
	ミドルレーフ車	kg	2,500	2,500	2,700
	ハイルーフ車 (H)	kg	2,500	2,500	2,700
	ハイルーフ車 (T)	kg	2,500	2,500	2,700
タイヤ外寸	mm	1,830	1,930	1,960	2,050
最低地上高	mm	90	90	90	90

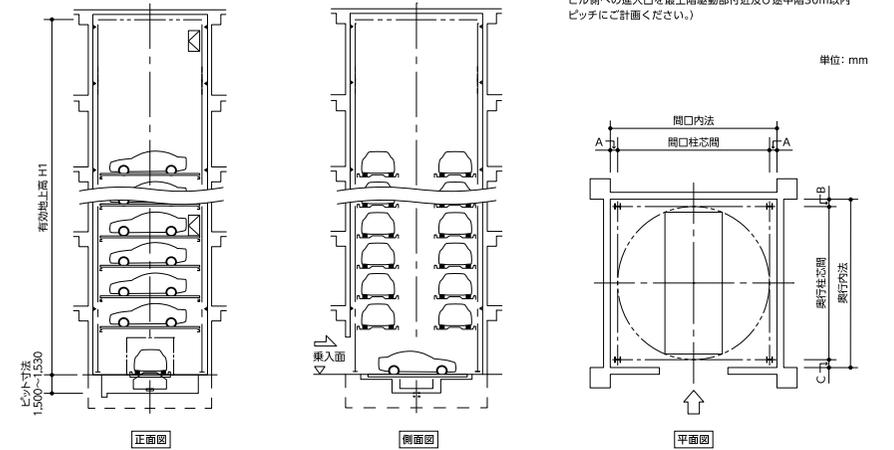
※ ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 ※ バリアフリー仕様はP29をご覧ください。  
 ※ 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 ※ 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。  
 ※ 車重2.7tパレットは寒冷地仕様には対応できません。

## 寸法図

イメージ図です。

ET4-T1-EH ET4-T2-EH

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P19の寸法計算式にて算出してください。  
 ※ プレミア仕様の平面寸法は別途お問い合わせください。  
 注) ① ▲は、水平サポートを示します。  
 ② □は、点検用ドアを示します。(保守点検、緊急時対応のため、ビル側への進入口を最上階駆動部付近及び途中階30m以内ピッチにご計画ください。)



## 寸法表

ET4-T1-EH 90°乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
間口内法	mm 6,680 <sup>注1</sup>	6,980 <sup>注1</sup>	
奥行内法	mm 7,355	7,655	7,745
間口柱芯間	mm 5,650 <sup>注1</sup>	5,950 <sup>注1</sup>	5,950 <sup>注1</sup>
奥行柱芯間	mm 6,630	6,930	7,020
A	mm 515		
B	mm 325		
C	mm 400		

ET4-T2-EH 180°乗入れ式

収容車タイプ	中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
間口内法	mm 7,280	7,580	7,670
奥行内法	mm 6,790 <sup>注2</sup>	7,090 <sup>注2</sup>	
間口柱芯間	mm 6,630	6,930	7,020
奥行柱芯間	mm 5,650 <sup>注2</sup>	5,950 <sup>注2</sup>	
A	mm 325		
B	mm 515		
C	mm 625		

※ 上記寸法は別置き三方枠の場合を示します。  
 ※ 地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、躯体内寸法を決めています。建屋の変形量が1/200を超える場合はお問い合わせください。  
 注1) 90°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、間口柱芯間および間口内法寸法が+50mm大きくなります。  
 注2) 180°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、奥行柱芯間および奥行内法寸法が+50mm大きくなります。

# 下部乗入れ 自走縦列式



EW3-T1-E

EW3-T2-E

## EW3型

耐震機構	低騒音	遮音材
防振対策	冠水対策	自動ドア閉
バリアフリー	フラットパレット	車重 2.7t
プレミアム90°乗入れ式のみ	EV充電	ランダムエントリー
リモコン	らくらく駐太郎	群管理システム
寒冷地パレット排水	積雪地仕様	

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
車長	mm	5,015	5,300	
車幅	mm	1,850	2,050	
車高	乗用車	mm	1,550	1,550
	ミドルルーフ車	mm	1,750	1,750
	ハイルーフ車(H)	mm	2,000	2,000
	ハイルーフ車(T)	mm	2,100	2,100
車重	乗用車	kg	2,000	2,500
	ミドルルーフ車	kg	2,500	2,500
	ハイルーフ車(H)	kg	2,500	2,500
	ハイルーフ車(T)	kg	2,500	2,500
タイヤ外寸	mm	1,830	1,930	1,960
最低地上高	mm	90		90

※ ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 ※ 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 ※ 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。

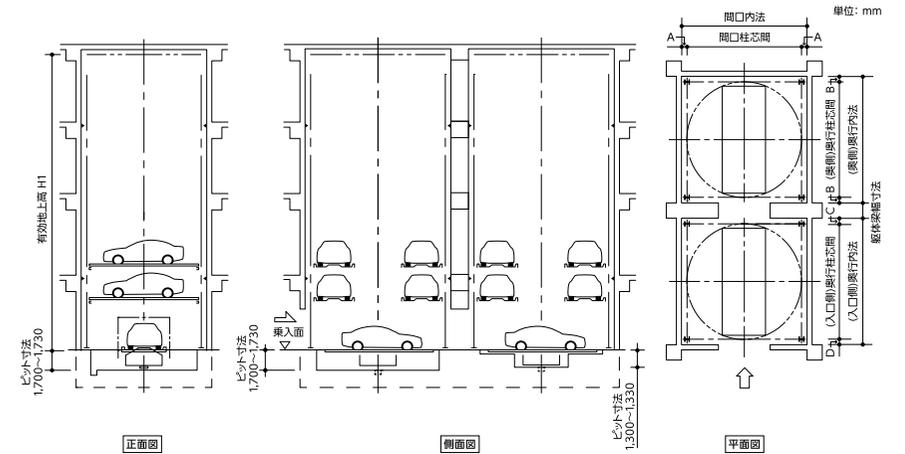
## 寸法図

イメージ図です。

EW3-T1-E

EW3-T2-E

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P19の寸法計算式にて算出してください。  
注) ▶は、水平サポートを示します。



## 寸法表

EW3-T1-E 90°乗入れ式

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
間口内法	mm	6,400 <sup>注1</sup>	6,700 <sup>注1</sup>	
実行内法	mm	7,220(入口側) + 躯体梁幅 + 7,070(奥側)	7,520(入口側) + 躯体梁幅 + 7,370(奥側)	7,610(入口側) + 躯体梁幅 + 7,460(奥側)
間口柱芯間	mm	5,600 <sup>注1</sup>	5,900 <sup>注1</sup>	
実行柱芯間	mm	6,470	6,770	6,860
A	mm	400		
B	mm	300		
C	mm	350		
D	mm	400		

EW3-T2-E 180°乗入れ式

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
間口内法	mm	7,070	7,370	7,460
実行内法	mm	6,700(入口側) + 躯体梁幅 + 6,400(奥側) <sup>注2</sup>	7,000(入口側) + 躯体梁幅 + 6,700(奥側) <sup>注2</sup>	
間口柱芯間	mm	6,400	6,770	6,860
実行柱芯間	mm	5,600 <sup>注2</sup>	5,900 <sup>注2</sup>	
A	mm	300		
B	mm	400		
C	mm	600		
D	mm	500		

※ 上記寸法は別置き三方枠の場合を示します。一体型の場合はお問合せください。  
※ 地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、躯体内寸法を決めています。建屋の変形量が1/200を超える場合はお問い合わせください。  
注1) 90°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、間口柱芯間および間口内寸法寸法が+50mm大きくなります。  
注2) 180°乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、実行柱芯間および実行内寸法寸法が、入口側、奥側ともにそれぞれ+50mm大きくなります。

# 中間乗入れ式



EM3-T1-E

EM3-T2-E

## EM3型

耐震機構	低騒音	遮音材
防振対策	冠水対策	自動ドア閉
バリアフリー	フラットパレット	車重 2.7t
プレミア90乗入れ式のみ	EV充電	ランダムエントリー
リモコン	らくらく駐太郎	群管理システム
寒冷地パレット排水	積雪地仕様	

■ = 標準仕様 □ = オプション仕様



国土交通省認定製品

## 収容可能車

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
車長	mm	5,015	5,300	
車幅	mm	1,850	2,050	
車高	乗用車	mm	1,550	1,750
	ミドルルーフ車	mm	1,750	1,750
	ハイルーフ車 (H)	mm	2,000	2,000
	ハイルーフ車 (T)	mm	2,100	2,100
車重	乗用車	kg	2,000	2,500
	ミドルルーフ車	kg	2,500	2,500
	ハイルーフ車 (H)	kg	2,500	2,500
	ハイルーフ車 (T)	kg	2,500	2,500
タイヤ外寸	mm	1,830	1,930	1,960
最低地上高	mm	90		90

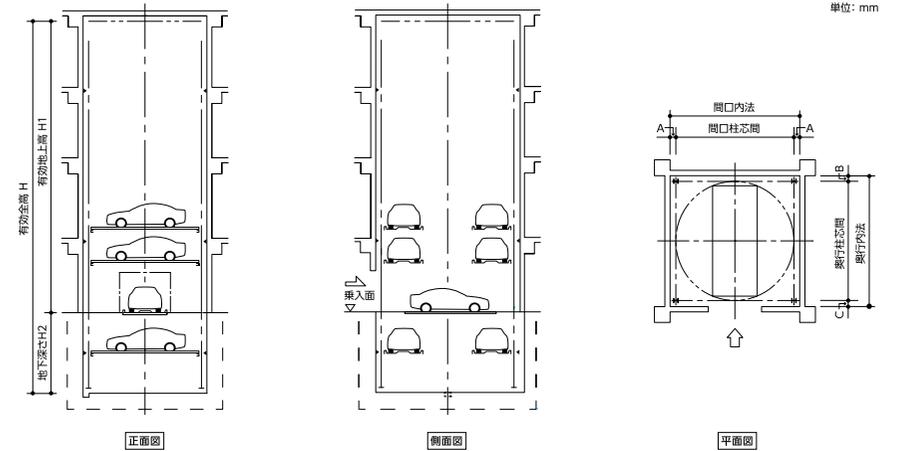
※ ハイルーフ車では車高2,000mmと2,100mmを混在させることはできません。 ※ バリアフリー仕様はP30をご覧ください。  
 ※ 仕様および組合せによっては、オプションが選択できなくなる場合があります。 ※ 駐車設備前の車路には勾配や段差などを付けないようご計画ください。

## 寸法図

イメージ図です。

EM3-T1-E EM3-T2-E

※ 地上高、および地下深さ寸法については、P19の寸法計算式にて算出してください。  
 注) ▶は、水平サポートを示します。



## 寸法表

EM3-T1-E 90° 乗入れ式

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
開口内法	mm	6,400 <sup>注1</sup>	6,700 <sup>注1</sup>	
奥行内法	mm	7,170	7,470	7,560
開口柱芯間	mm	5,600 <sup>注1</sup>	5,900 <sup>注1</sup>	
奥行柱芯間	mm	6,470	6,770	6,860
A	mm		400	
B	mm		300	
C	mm		400	

EM3-T2-E 180° 乗入れ式

収容車タイプ		中型車 [JX]	大型車 [A]	大型車 [AX]
開口内法	mm	7,070	7,370	7,460
奥行内法	mm	6,500 <sup>注2</sup>		6,800 <sup>注2</sup>
開口柱芯間	mm	6,470	6,770	6,860
奥行柱芯間	mm	5,600 <sup>注2</sup>		5,900 <sup>注2</sup>
A	mm		300	
B	mm		400	
C	mm		500	

※ 上記寸法は別置き三方枠の場合を示します。  
 ※ 地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、躯体内寸法を決めています。建屋の変形量が1/200を超える場合はお問い合わせください。  
 注 1) 90° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、開口柱芯間および開口内法寸法が+50mm大きくなります。  
 注 2) 180° 乗入れ式で寒冷地でのパレット排水仕様(オプション)対応時には、奥行柱芯間および奥行内法寸法が+50mm大きくなります。





## 地上高寸法早見表 [H1] [本表の見方]

総台数24台で、そのうちミドルループ車(M)が18台、ハイループ車(H)が6台の場合、地上高(H1)は27,230mmとなります。

低層タイプ(45mまで) **ビル内鉄塔型 [ET3] [EW3\*] [EM3]**

ミドルループ車 + ハイループ車混在 下部・中間乗入れ式 / 下部乗入れ自走縦列式 **ET3-M/H-E・EW3-M/H-E・EM3-M/H-E**

地上高 H1 (mm)	H ハイループ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	14
14	19,490	21,550	23,610	25,670	27,730	29,790	31,850
16	21,300	23,360	25,420	27,480	29,540	31,600	33,660
18	23,110	25,170	27,230	29,290	31,350	33,410	35,470
20	24,920	26,980	29,040	31,100	33,160	35,220	37,280
M	26,730	28,790	30,850	32,910	34,970	37,030	39,090
24	28,540	30,600	32,660	34,720	36,780	38,840	40,900
26	30,350	32,410	34,470	36,530	38,590	40,650	42,710
28	32,160	34,220	36,280	38,340	40,400	42,460	44,520
30	33,970	36,030	38,090	40,150	42,210	44,270	-
32	35,780	37,840	39,900	41,960	44,020	-	-
34	37,590	39,650	41,710	43,770	-	-	-
36	39,400	41,460	43,520	-	-	-	-
38	41,210	43,270	-	-	-	-	-
40	43,020	-	-	-	-	-	-
42	44,830	-	-	-	-	-	-

\* EW3型の収容台数値は手前側、奥側いずれかの数値です。他方も上記式で計算し、大きい値を地上高としてください。

## 地下深さ寸法例 [H2]

乗用車のみ収容 中間乗入れ式 **EM3-□(□)・E**

地下収容台数(台)	地下深さH2(mm)
2	3,335
4	4,945
6	6,555
8	8,165
10	9,775

## 地上高寸法例 [H1]

高層タイプ(45m以上) **ビル内鉄塔型 [ET4]**

乗用車のみ収容

下部乗入れ式 <b>ET4-□□-EH</b>	
収容台数 N(台)	地上高 H1 (mm)
52	46,395
56	49,615
60	52,835
64	56,055
68	59,275
72	62,495
76	65,715
80	68,935
84	72,155
88	75,375
92	78,595
96	81,815
100	85,035
104	88,255
108	91,475
112	94,695
116	97,915

ミドルループ車のみ収容

下部乗入れ式 <b>ET4-M-EH</b>	
収容台数 M(台)	地上高 H1 (mm)
52	51,595
56	55,215
60	58,835
64	62,455
68	66,075
72	69,695
76	73,315
80	76,935
84	80,555
88	84,175
92	87,795
96	91,415
100	95,035
104	98,655
108	102,275
112	105,895
116	109,515

ハイループ車のみ収容

下部乗入れ式 <b>ET4-H-EH</b>	
収容台数 H(台)	地上高 H1 (mm)
52	58,095
56	62,215
60	66,335
64	70,455
68	74,575
72	78,695
76	82,815
80	86,935
84	91,055
88	95,175
92	99,295
96	103,415
100	107,535
104	111,655

## 地上高寸法早見表 [H1] [本表の見方]

総台数62台で、そのうち乗用車(N)が44台、ハイループ車(H)が18台の場合、地上高(H1)は58,495mmとなります。

高層タイプ(45m以上) **ビル内鉄塔型 [ET4]** **乗用車 + ハイループ車混在** 下部乗入れ式 **ET4-□□/□-EH**

地上高 H1 (mm)	H ハイループ車台数(台)							
	14	16	18	20	22	24	26	28
40	51,155	53,215	55,275	57,335	59,395	61,455	63,515	65,575
42	52,765	54,825	56,885	58,945	61,005	63,065	65,125	67,185
44	54,375	56,435	58,495	60,555	62,615	64,675	66,735	68,795
N	55,985	58,045	60,105	62,165	64,225	66,285	68,345	70,405
48	57,595	59,655	61,715	63,775	65,835	67,895	69,955	72,015
50	59,205	61,265	63,325	65,385	67,445	69,505	71,565	73,625
52	60,815	62,875	64,935	66,995	69,055	71,115	73,175	75,285
54	62,425	64,485	66,545	68,605	70,665	72,725	74,785	77,395
56	64,035	66,095	68,155	70,215	72,275	74,335	76,945	79,005
58	65,645	67,705	69,765	71,825	73,885	76,495	78,555	80,615
60	67,255	69,315	71,375	73,435	76,045	78,105	80,165	82,225

高層タイプ(45m以上) **ビル内鉄塔型 [ET4]** **ミドルループ車 + ハイループ車混在** 下部乗入れ式 **ET4-M/H-EH**

地上高 H1 (mm)	H ハイループ車台数(台)							
	14	16	18	20	22	24	26	28
40	55,155	57,215	59,275	61,335	63,395	65,455	67,515	69,575
42	56,965	59,025	61,085	63,145	65,205	67,265	69,325	71,385
M	58,775	60,835	62,895	64,955	67,015	69,075	71,135	73,195
46	60,585	62,645	64,705	66,765	68,825	70,885	72,945	75,005
48	62,395	64,455	66,515	68,575	70,635	72,695	74,755	77,365
50	64,205	66,265	68,325	70,385	72,445	74,505	77,115	79,175
52	66,015	68,075	70,135	72,195	74,255	76,865	78,925	80,985
54	67,825	69,885	71,945	74,005	76,615	78,675	80,735	82,795
56	69,635	71,695	73,755	76,365	78,425	80,485	82,545	84,605
58	71,445	73,505	76,115	78,175	80,235	82,295	84,355	86,415
60	73,255	75,865	77,925	79,985	82,045	84,105	86,165	88,225

# 収容可能車

※2022年11月調査

収容可能車種例	中型車 [JX]	大型車 [A] パレット車路幅 標準	大型車 [AX] パレット車路幅 ワイド
 <p><b>乗用車 1,550mm以下</b></p> <p>JX : 2,000kg以下 A : 2,500kg以下 AX : 2,500kg以下</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクサス UX250h</li> <li>・トヨタ カローラ</li> <li>・トヨタ プリウス</li> <li>・日産 オーラ</li> <li>・ホンダ シビック</li> <li>・マツダ マツダ3</li> <li>・スバル インプレッサ</li> <li>・メルセデス・ベンツ A200d</li> <li>・BMW 218i グランクーペ</li> <li>・アウディ A3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクサス ES300h</li> <li>・トヨタ MIRAI</li> <li>・トヨタ スーブラ</li> <li>・日産 スカイライン</li> <li>・日産 GT-R</li> <li>・マツダ マツダ6</li> <li>・メルセデス・ベンツ E200d</li> <li>・アウディ A6</li> <li>・シトロエン DS9</li> <li>・ボルボ V90</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクサス LC500h</li> <li>・メルセデス・ベンツ CLS450</li> <li>・BMW 530i</li> <li>・アウディ A7</li> <li>・アウディ R8</li> </ul>
 <p><b>ミドルルーフ車 1,750mm以下</b></p> <p>JXM : 2,500kg以下 AM : 2,500kg以下 AXM : 2,500kg以下</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トヨタ カローラクロス</li> <li>・トヨタ ヤリスクロス</li> <li>・日産 キックス</li> <li>・ホンダ ヴェゼル</li> <li>・マツダ MX-30</li> <li>・三菱 エクリプスクロス</li> <li>・メルセデス・ベンツ B200d</li> <li>・BMW X1</li> <li>・シトロエン DS3クロスバック</li> <li>・ジープ コンパス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクサス NX450h+</li> <li>・トヨタ クラウンCROSSOVER</li> <li>・トヨタ ハリアー</li> <li>・日産 エクストレイル</li> <li>・マツダ CX-8</li> <li>・スバル フォレスタ</li> <li>・メルセデス・ベンツ GLC300</li> <li>・BMW X4</li> <li>・アウディ Q5</li> <li>・プジョー 5008</li> <li>・シトロエン DS7クロスバック</li> <li>・ボルボ XC40</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクサス RX450h</li> <li>・アウディ Q7</li> <li>・ボルボ XC60</li> </ul>
 <p><b>ハイルーフ車 2,000mm以下</b></p> <p>JXH : 2,500kg以下 AH : 2,500kg以下 AXH : 2,500kg以下</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トヨタ ノア</li> <li>・トヨタ ヴォクシー</li> <li>・日産 セレナ</li> <li>・ホンダ N-BOX</li> <li>・ダイハツ タント</li> <li>・スズキ スペーシア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トヨタ アルファード</li> <li>・トヨタ ヴェルファイア</li> <li>・トヨタ ランドクルーザープラド</li> <li>・日産 エルグランド</li> <li>・ホンダ ステップワゴン</li> <li>・三菱 デリカ:D5</li> <li>・ジープ ラングラー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トヨタ ランドクルーザーVX</li> <li>・メルセデス・ベンツ G550</li> <li>・ボルボ XC90</li> </ul>

※ ドアミラーは折りたたみでの入庫となります。  
 ※ 入庫スペースには形状制限があり、折りたたみできないドアミラーやリアミラーなど車の形状より飛出す付属品装着車は入庫できません。  
 ※ 車検証寸法が制限内であっても寸法公差や付属品により入庫できない場合があります。  
 ※ 車種名称が同じであっても、グレードやモデルチェンジにより入庫できない場合があります。

# 車高区分別普及率

※2022年12月現在(当社調べ)

